社団法人　地盤工学会　関東支部

各種サウンディング技術の液状化調査手法としての適用性に関する研究委員会

平成24年度　第1回　議事録

日　時	平成24年 7月27日（月）15:00～17:00			場　所	地盤工学会　会議室			
委員長	規矩　大義	○	幹事長	利藤　房男	○	WG1リーダー	規矩　大義	－
WG1幹事	吉澤　大造	○	WG1委員	石川　敬祐	○	WG1委員	伊集院　博	○
WG1委員	小濱　英司	○	WG1委員	澤田　亮	○	WG1委員	中澤　博志	○
WG1委員	平出　務	○	WG2リーダー	末政　直晃	○	WG2幹事	田中 剛	○
WG2委員	尾上　篤生	○	WG2委員	金　哲鎬	○	WG2委員	久世　直哉	×
WG2委員	菅野 安男	○	WG2委員	西岡　佑介	○	WG2委員	水谷　羊介	○
WG3リーダー	菊池　喜昭	○	WG3幹事	平林　弘	○	WG3委員	國生　剛治	○
WG3委員	後藤　政昭	○	WG3委員	須々田　幸治	○	WG3委員	高田　徹	○
WG3委員	谷本　俊輔	○	WG3委員	西村　真二	○	WG3委員	宮坂　亨明	○
WG3委員	室山　拓生	○	WG3委員	利藤　房男	－			

○：出席　　◎：代理出席　　×：欠席　　△：未定

【議事内容】

１．委員長挨拶

・委員長より、本研究委員会の設立趣旨等の説明を含む、開会の挨拶があった(資料 24-1-1)。

２．委員紹介、名簿確認

・本研究委員会に参加する委員から、自己紹介をいただいた（資料 24-1-2）。

・ワーキングのリーダー、幹事を以下のように選任した。

【ワーキング１】リーダー：規矩大義、幹事：吉澤大造

【ワーキング２】リーダー：末政直晃、幹事：田中剛

【ワーキング３】リーダー：菊池喜昭、幹事：平林弘　　　（以上、敬称略）

・委員のワーキングへの配属は、公募の際の提出書類を参考に委員長及び幹事長で検討した旨、説明があった。ワーキング配属の変更希望がある場合は申し出るよう依頼したが、申し出でがなかったため（委員会後を含め）、ワーキングへの配属は原案通り承認された。

３．委員会の運営方法（資料 24-1-3）、ワーキングの役割分担（資料 24-1-4）及び Geo-Kanto2012 開催要領（資料 21-1-5）

・Geo-Kanto に関し、昨年までとは開催方針を大幅に変え、大学だけでなく企業等の参加を積極的に行うとともに、新しい試みをどしどし入れていく方針であることが説明された。本研究委員会としても、年に 1 回委員会の報告をするのにとどまらず、積極的に論文なども募集して、可能なら本研究委員会でセッションを立ち上げられるようにして欲しいとの意見があった。なお、今年の論文の締切りは、8/10。

・サウンディングを解釈していくうえで、共通した背景にある力学的な橋渡しを検討していく必要がある。V_sの活用も考慮していく必要がある。
・ワーキングが3つ立上るが、クローズなワーキングではなく、議論をオープンにすべき。
・情報共有には、メーリングリストを活用したらよい→幹事長の方で、事務局に確認する。
・ワーキングは希望があれば、各自の所属するワーキング以外のワーキングにも参加してもよいこととする。

4．話題提供

1) 平林委員

【サウンディングに関する規格・基準改正の要点】に関し説明があり、質疑応答を行った。

2) 伊集院委員

【液状化に伴う戸建住宅の被害状況について】に関し説明があり、質疑応答を行った。

5．その他

・委員会費用は極力研究の方に回すこととし、次回から委員の交通費は、原則支給しないこととする。ただし、各自の事情は考慮するので、必要な方は幹事長まで申し出ること。

⇒交通費は支給することに変更

・次回の委員会開催日は、以下の通りとする。

平成24年11月13日（火）15時～

場所：地盤工学会会議室

【配布資料】

・資料24-1-1　委員会設立趣意書
・資料24-1-2　研究委員会名簿
・資料24-1-3　委員会の運営方法
・資料24-1-4　ワーキングの役割分担
・資料24-1-5　Geo-Kanto2012開催要領